

このたびは、シチズンクォーツウォッチをお買い上げいただきましてありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いくださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書は大切に保存し必要に応じてご覧ください。

■安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区別し、説明しています。

⚠ 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

⚠ 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

⚠

このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

■時刻・日付の合わせ方

※りゅうずがねじロック式の場合は、ねじをゆるめてから操作をし、合わせ終わりましたらきちんとしめてください。

1. 日付のないモデル

＜時刻合わせ＞
1. 秒針が0秒位置になったときにりゅうずを時刻修正位置に引き出します。
2. りゅうずを回して時刻を合わせます。
3. 時報(TEL.117)などに合わせてりゅうずを通常位置に押し込みます。
※分針を正しい時刻より4〜5分進めてから逆に戻して合わせると、より正確な針合わせができます。

2. 日付付きのモデル

＜時刻合わせ＞
1. 秒針が0秒位置になったときにりゅうずを時刻修正(2段引き)位置にします。
2. りゅうずを回して時刻を合わせます。
3. 時報(TEL.117)などに合わせてりゅうずを通常位置に押し込みます。
※分針を正しい時刻より4〜5分進めてから逆に戻して合わせると、より正確な針合わせができます。

＜日付合わせ＞
1. りゅうずを日付修正位置(1段引き)位置にします。
2. りゅうずを回して合わせたい日付に合わせます。
りゅうずを手前に回す(左回り)と日付が1日進み、反対に回すと空回りします。
3. りゅうずを通常位置に戻します。
※時計が午後9時〜午前1時の間を示しているときは、日付の修正を行わないでください。この間に修正を行うと、翌日になって日付が切り替わらないことがあります。
※日付が切り替わった時が午前0時です。午前午後を間違えないように時刻合わせを行ってください。
※日付は31日周ります。小の月(月末が30日と2月末)から翌月の1日へは、りゅうず操作での切り替えが必要です。

■年差時計の精度について

この時計の時間精度を維持するためには常温(+5℃〜+35℃)の環境下で使用され、かつ1日に12時間程度の携帯をすることが必要です。
このような条件以外のときは若干誤差を生じることがありますのであらかじめご了承ください。

＜月間の進み、遅れについて＞
この時計の月間での進み、遅れは必ずしも±5秒×1/12になりません。使用環境(温度変化=季節など、携帯時間、その他)などによっては月差±約2秒程度になることもあります。

■電池寿命切れ予告装置付の場合

電池寿命が近づくと秒針が一度に2目盛りつつ(2秒ごと)に送られますのでお早めに電池を交換してください。
※この場合でも時計は正確に動いています。

■お取り扱いにあたって

⚠ 警告

防水性能について

・日常生活用防水時計(3気圧防水)は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
・日常生活用強化防水時計(5気圧防水)は、水泳などには使用できますが、素潜り(スキューバダイビング)などには使用できません。
・日常生活用強化防水時計(10/20気圧防水)は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

防水性能について

・時計の文字板及び裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下図を参照して正しくご使用ください。
(1barは約1気圧に相当します)

名 称	表 示		仕 様	使 用 例				
	文字板	ケース(裏ぶた)		水がかかる程度の使用(洗顔を雨など)	水仕事や、一般水泳に使用。(洗顔を雨など)	スキューバダイビング、マリンスポーツに使用。	空気ボンベを使用するスキューバダイビングに使用。	水泳がつかない状態でりゅうずの操作。
日常生活用防水時計	無表示	WATER RESIST(ANT)	3気圧防水	○	×	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST 5bar または 無表示	WATER RESISTANT 5bar または WATER RESISTANT	5気圧防水	○	○	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST 10bar/20bar または 無表示	WATER RESISTANT 10/20bar または WATER RESISTANT	10気圧防水 20気圧防水	○	○	○	×	×

※WATER RESIST(ANT)××barはW.R.××barと表示している場合があります。

⚠ 注意

携帯時の注意

・りゅうずは常に押し込んだ状態(通常位置)でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
・水分のついたままりゅうずの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
・皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。水の中で使うことが多い日常生活用強化防水時計の場合は脱色、接着はがれなどの不具合を起こすことがありますので、あらかじめ他の材質のバンド(金属製またはゴム製)にお取り替えの上ご使用ください。
・日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した時や多量に汗をかいた後は、真水でよく洗いきよく拭き取ってください。
・万一、時計内部に水が入ったり、またガラス内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社サービスセンターへ修理、点検を依頼してください。
・時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品(ガラス、りゅうずなど)が外れる危険があります。

⚠ 注意

携帯時の注意

・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど充分ご注意ください。
・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、充分ご注意ください。
・サウナなど時計が高温になる場所では、火傷の恐れがあるため絶対に使用しないでください。
・ウレタンバンドは、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの(衣類、バッグ等)と一緒に使用する場合はご注意ください。

⚠ 警告

電池の取り扱いについて

・幼児の手が届かない所に置いてください。
・誤って電池を飲み込んだ場合には直ちに医師と相談して治療を受けてください。

⚠ 注意

電池交換について

・電池寿命切れの電池をそのままにしておきますと、漏液等により故障の原因となる場合があります。早めに電池交換してください。
・電池交換の際は必ず指定電池をご使用ください。

■耐磁性能について

裏ぶたにANTIMAG. (NETIC) 4800と耐磁表示されている時計は、外部からの磁気の影響を受けにくくしたものです。(耐磁時計1種)
耐磁表示された時計は、家庭用電気製品(テレビ、ステレオ、スピーカー、冷蔵庫など)や健康器具(磁気腹巻、磁気ネックレスなど)などに使われている磁気に近づけても(5cm程度まで)その影響を受けずに作動します。

(注) 時計が磁石に直接触れたり、至近距離(5cm以内)に置かれた時には、遅れや止まりになることがあります。このような時には、時計を磁気から離し、正しくセットし直してからご使用ください。

⚠ 注意

バンドのお取り扱いについて(着脱時の注意)

・バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

⚠ 注意

時計は常に清潔に

・ケースとりゅうずの間にゴミや汚れが付着したまま放置しておくと、りゅうずが引き出しにくくなる場合があります。時々、りゅうずを通常位置のまま空回りさせてゴミ、汚れを落としてください。
・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
・かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれを生じることがあります。異常を感じたら、ただちに使用を中止してすぐに医師に相談してください。かぶれの原因は
1. 金属、皮革アレルギー
2. 時計本体及びバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗などです。
・皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。
・バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
＜時計のお手入れ方法＞
・ケース・ガラスの汚れや汗などは柔らかい布で拭き取ってください。
・皮革バンドは乾いた布で、汚れを取ってください。
・金属バンド/プラスチックバンド/ゴムバンドは水で洗い落としてください。金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで取り除いてください。
※溶剤類(シンナー、ベンジンなど)の使用は、変質の恐れがありますのでお避けください。

＜ナチュライト付きの場合＞
・「ナチュライト」は、放射線物質などの有害物質を一切含まない人体や環境に安全な蓄光性の物質を使用した夜光塗料です。ナチュライトは、太陽光や室内照明などの光を蓄え、暗い所で発光します。ただし、蓄えた光を放出させるため、時間の経過と共に少しずつ明るさ(輝度)は落ちていきます。また、光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間などによって発光する時間に誤差が生じます。光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

＜温度について＞
・-10℃〜+60℃から外れた温度下では機能が低下したり、停止することがあります。
・常温(+5℃〜+35℃)から外れた温度下で長時間放置すると、電池が漏液したり、電池寿命が短くなったりすることがありますのでご注意ください。

＜磁気について＞
・磁石には近づけないでください。磁気健康器具(磁気ネックレス・磁気健康腹巻など)、冷蔵庫のマグネットドア・バッグの止め具、携帯電話のイヤホン部など、磁気に近づけると時刻が狂います。この場合は磁気から離して時刻修正をし直してください。

＜静電気について＞
・クォーツウォッチに使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。テレビ画面などの強い静電気を受けると表示が狂うことがありますのでご注意ください。

＜ショックについて＞
・床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。

＜化学薬品・ガス・水銀について＞
・化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含有するもの(ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤など)が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には充分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

＜保管について＞
・長期間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。また、電池寿命の切れた電池を入れたまま長期間放置しますと、電池の漏液により機械部品が損傷する場合がありますのでご注意ください。

■この時計の修理について

この時計は、高精度維持のため電池交換をはじめとする全ての修理が「メーカー修理」となります。
修理、点検の際はお買い上げ店を通して、または最寄りの弊社サービスセンターへご連絡ください。

■製品仕様

お買い上げの時計の機種No.は下図のように裏ぶたに刻印されております。
お確かめの上、機種一覧表をご参照ください。

(例)
機種No.
0350→

0350-XXX

※時間精度：常温(+5℃〜+35℃)携帯時

機 種	精 度 秒/年差	電池寿命	電池寿命切れ 予告装置
0350	±5	5年	○
1950	±5	5年	○

1. 型式……………アナログクォーツウォッチ
2. 水晶振動数……32,768Hz (Hz：1秒間の振動数)
3. 作動温度範囲……-10℃〜+60℃
4. 付加機能………カレンダー・早修正装置(日付つきの場合)
電池寿命切れ予告装置(有無については機種一覧表をご覧ください)
5. 使用電池………小型銀電池 1個
6. 電池寿命………(新しい電池を組み込み後の寿命年数)は機種一覧表をご覧ください

※製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

■保証とアフターサービスについて

1. 保証について
正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無償修理致します。

2. 修理用部品の保有期間について
当社は時計の機能を維持するための修理用部品を通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・バンド等の外装部品におきましては、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

3. 修理可能期間について
通常のご使用であれば、保証期間を過ぎても、当社の修理用部品の保有期間中は有料修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なりますので、修理の可否については現品ご持参のうえ販売店でご相談ください。なお、長時間のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があります。

4. ご転居、ご贈答品の場合
保証期間中に、ご転居又は、ご贈答品のためにお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、お近くの弊社サービスセンターにご相談ください。

5. 定期点検(有償)について
安全に長くご使用いただくために2〜3年に一度の点検(有償)を行ってください。部品交換の際は、純正部品とご指定ください。
防水時計の防水性能は、経年劣化しますので、防水性能を維持するために、部品の交換が必要です。必要に応じてバックリングやバネ棒などの交換を行ってください。交換だけでなく他の部分の点検、または修理を行う必要がある場合もありますので、交換修理料金など、詳しくはお買い上げ店、または最寄りの弊社サービスセンターにご相談ください。

6. 電池について
お買い上げの時計に使用されている電池は、工場出荷時に機能、性能を確認するためのモニター用電池です。お買い上げ後、所定の電池寿命に満たないうちに寿命が切れてしまうことがありますのでご了承ください。
※電池寿命が切れた場合は、保証期間中であっても電池交換は有料となります。

7. その他のお問い合わせについて
保証や修理、その他不明の点がございましたらお買い上げ店、又は最寄りの弊社サービスセンターにご相談ください。